授業科目名・形態	老年看護学概論　　講義	必修・選択の別	必修	単位数	1
科目担当者氏名	渡邉　知子	実務経験の有無	有	開講期	１年後期
科目ナンバリング	N6-1006npmht				

【授業の主題】

ライフサイクルの最終段階である老年期、あるいは高齢期にある人は、多方向性の変化と個人差に特徴づけられる人生の最終段階といえる老年期にある人の身体的、精神的、社会的特徴を学ぶとともに、現在の生活環境や保健・医療・福祉を知り、ライフサイクルの最終段階にある高齢者の理解を深め、老年看護の必要性と役割について学ぶ。

【到達目標】

１．ライフサイクルの最終段階における発達課題と高齢者の身体的、精神的、社会的特徴を理解する。
２．高齢社会における保健医療福祉と高齢者の多様な生活・療養の場における高齢者とその家族を理解する。
３．老年看護の必要性と役割を知る。

【授業計画・内容】

第１回　　ライフサイクルにおける老年期
第２回　　高齢者と高齢社会
第３回　　高齢者の生活の場
第４回　　老年看護の機能と役割
第５回　　高齢者の社会的心理的特徴
第６回　　加齢による身体的機能の化
第７回　　加齢による生活への影響と必要な支援
第８回　　老年看護における倫理的課題

【授業実施方法】　授業では講義と演習を行います。毎回、グループディスカッションを行い発表とリアクションペーパー等で他学生と異なる考えや価値観の共有を行った上で学びの振り返りを行います。

【授業準備】　　講義内容に関する自主学習（事前学習・復習）を計４時間以上行ってください。

【主な関連する科目】　看護学概論、老年看護方法論Ⅰ、老年看護方法論Ⅱ、

【教科書等】

ナーシング　グラフィカ　老年看護①　高齢者の健康と障害　2023 年版　MC メディカ出版

【参考文献】

系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護学　第９版，医学書院，2022
系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護　病態・疾患論　第５版，医学書院，2022
日本看護協会出版会：最新老年看護学　第４版，2023

【成績評価方法】　筆記試験（70%）、レポート（20%）、授業態度等（10%）で総合的に評価します。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

高齢者の寝たきり原因第１位の脳血管障害専門病院に勤務し、疾患の発症が高齢者とその家族の生活に大きな影響を与えることを知りました。高齢社会では、患者様とご家族の生活を支えるために医学・看護学・社会福祉など多職種の協力が重要になることを実感しています。

【学生へのメッセージ】

高齢者人口割合が増加している現在では、老年看護はとても重要な領域となります。高齢者の理解に加え、その家族の健康や生活も維持するために必要な看護と看護職の役割を一緒に考えましょう。